

1月の園だより

発表会

今年の発表会はその前に体調を崩してしまう子がでて、全員で舞台上に上がってやってみることがなかなかできないでいました。そのため、違う年齢の子たちにわらべうたに参加をお願いすると、自分たちの番ではなくても舞台の上に行けること、手伝いをするのが嬉しそうでした。

発表会まであと3日、あと2日…という時、お家でもカレンダーを見ているから知っている、自分のカレンダーを持っているという話を5歳児としました。シール帳もそうだよ、と言うと「本みたいだよ」「ぐりとぐらの図鑑ていうのかな」などと言う。そのうちぐりとぐらの歌を歌いだし「ぼくらの名前はげんとたい この世で一番好きなのは 何にもしないこと 食べること げんたい げんたい げんたいー」と替え歌にまわりの子も一緒に大笑い。一番好きなものを考えて お菓子やケーキなど言い換えては面白がっていました。

発表会を楽しみにしていましたが、「何にもしないこと」とはやっぱり舞台でする緊張があったのかなと思ったりもしました。

発表会当日はたくさんお家の方々が来てくれ、子どもたちの発する姿や声を見て聞いて、自分のクラス自分の子どもだけでなく、園のみんなの表現活動を喜んでくれているのが伝わってきました。舞台での子どもの声がちゃんとお客さんに届いていたと思います。乳児クラスのお父さんお母さんは舞台でわらべうたをすることを緊張も楽しみもしてくれたようで、子どもの笑顔と一緒に見られ、子育てを共にできていることが嬉しかったです。



お話し会(2回目)

2回目のお話しを聞く会がありました。静かにお話しに耳を澄まし、面白いとクスクスと笑い楽しんでいました。お話しが終わると楽しかったことを聞いていなかった大人に話してくれ、お話しを思い出しては笑っていました。



愛育会より 椅子の寄贈(4歳児用)

頂いた椅子は子どもが姿勢を保って座りやすいように考えられ、背もたれが低く腰のところが支えられるようになっています。

良い椅子をありがとうございました。大事に使っていきます。



うさぎ年🐰 → たつ年🐉

うさぎ年、園ではホールができた年でした。バス遠足にも行けました。ぴよんぴよんとはねて1年が終わります。

世界では紛争が続いています。連日流れてくるニュースに胸が痛くなります。我が子とその手に抱くことが出来る、家族で笑いあって過ごせる幸せを、クリスマス・年の瀬、そして新年に思っていていきたいと思います。

戦争のない新年をみんなの祈りの中で迎えたいと思います。

以上 園長 京極桃子

主任より

サンタさん、と毎日空を見上げては呼ぶ子どもたち。園庭では、手作りのマラカスを持って歌ったりおどったり…大きい子たちはサンタさんを見つけるんだと、帽子や望遠鏡、カメラ、パソコンなどいろいろなものを工夫して作り、それを身につけて園外へ。

ソリのあとがあった！サンタさん足あとがあったよ！と見えないものが見える子どもの世界。大人も子どもたちと一緒に、今日までを楽しんできました。こんなドキドキワクワクする時間を大切に、過ごしていきたいと思います。

主任 福島かおり

